あたらしいを、あたりまえに

J:COM

お知らせ

2026年11月26日
JCOM株式会社

～LGBTQ＋が誇りをもって働ける職場づくりを推進～
J:COM 「PRIDE指標2026」ゴールドに2年連続認定

JCOM 株式会社（J:COM、本社：東京都港区、代表取締役社長：岩木 陽一）は、2026 年 11 月 25 日（水）、LGBTQ＋などのセクシュアル・マイノリティ（以下、LGBTQ＋）への取り組みを評価する「PRIDE 指標 2026」において、2 年連続で「ゴールド」に認定されました。

work with Pride

Gold 2026

＜「PRIDE 指標」の「ゴールド」表彰マーク＞

「PRIDE指標」は、一般社団法人work with Prideが「LGBTQ+が誇りをもって働ける職場づくり」を実現するために策定した評価指標です。「Policy: 行動宣言」、「Representation：当事者コミュニティ」、「Inspiration：啓発活動」、「Development：人事制度、プログラム」、「Engagement／Empowerment：社会貢献・渉外活動」の5つの指標で企業を評価しており、認定企業には取り組み状況に応じてゴールド、シルバー、ブロンズの認証が与えられます。

J:COMでは、「すべての人を大切にする」という価値観のもと、誰もが自分らしく能力を発揮できる職場づくりを進めています。LGBTQ＋に関しては、理解促進に向けたeラーニングの配信、「Ally*1」を顕在化するネックストラップやステッカーの配布、外部相談窓口の設置、同性パートナーシップ制度の整備などに取り組んできました。2025年度には、LGBT-Allyプロジェクトへの参画や「LGBTQ＋ハンドブック」の社内配布を開始。2026年度は、性のあり方への理解促進とハラスメント防止を目的としたSOGIハラスメントセミナーを実施するとともに、経営トップから従業員に向けてDE＆I推進へのコミットメントを発信しました。これまでの施策を継続しながら、経営のメッセージと学びの機会を加え、制度・啓発・風土づくりを一体で進めている点が今回の認定につながりました。

*1Ally…LGBTQ＋を理解したい、偏見を持たずに受け入れ、支援したいという気持ちを持った方のこと。

J:COMは今後も、多様な人財の活躍に向けて取り組みをさらに発展・浸透させ、すべての人が安心して自分らしく働ける職場づくりを進めてまいります。

参考情報 **J:COM LGBTQ+などへの取り組み一例**

※ウェルビーイングの実現に向けた当社の取り組みを以下に掲載しています。

■エクスターナルコミュニケーション

・LGBT-Allyプロジェクトへの参画 （2025年度より）

株式会社アウト・ジャパン主催のAllyを増やすことを目的とした、LGBT-Allyプロジェクトに参画。各地開催のPRIDEイベントの出展ブース協賛・参加、参加企業情報交換会などネットワーキング強化を図る。
株式会社アウト・ジャパン https://www.outjapan.co.jp/

■インターナルコミュニケーション

・経営トップによる DE＆I 推進へのコミットメント発信 （2026 年度）

経営トップから従業員に向けて、DE＆I 推進に対する考えと継続して取り組む姿勢を発信。全社で多様な個性や価値観を尊重する風土づくりを進めています。

・SOGI ハラスメントセミナーの実施 （2026 年度）

性のあり方への理解促進とハラスメント防止を目的に、SOGIの基礎知識や職場での配慮を学ぶセミナーに加え、就活ハラスメント防止の観点を取り入れた社内セミナーをそれぞれ実施しました。

・相談窓口の設置

性自認・性的指向に関わる働く上でのさまざまな相談に対応いただける外部相談窓口を設置。

・同性パートナーシップ制度の整備

当事者より申請があった場合、同性パートナーを「配偶者」として認定し、パートナーの親・子を含め、会社制度（特別休暇・慶弔見舞金・死亡弔慰金・育児/介護休暇・転勤等）が適用される規程として、同性パートナーシップを整備。

J:COM のサステナビリティ

J:COM では、事業活動を通じたサステナビリティ経営を推進しています。お客さまの豊かな「暮らし」を支える企業として、持続的な「地域社会」へ貢献し、その土台である「地球環境」と関わるすべての「人」を対象として、4 つのマテリアリティと、さらに具体化した 12 のサブマテリアリティを定め、全社で取り組んでいます。

＜本事業と関連するマテリアリティ＞

マテリアリティ：「ウェルビーイングの実現」 サブマテリアリティ：「DE＆I の推進と人財の育成」

J:COM は「すべての人を大切にする」という価値観の下、従業員一人ひとりが自分らしく能力を発揮できる機会の拡充やキャリア形成を支援し、多様な個性や価値観が尊重される豊かな社会の実現に貢献していきます。